

# シリンダーNR錠

## 取付説明書

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

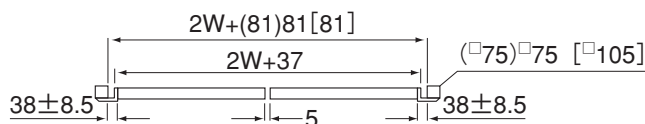
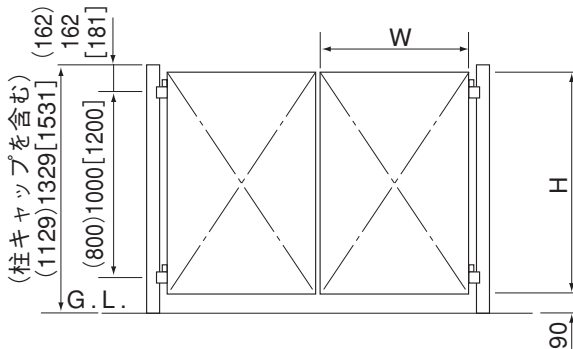
### ■梱包明細書

名 称	員 数	
	片錠	両錠
錠ケース本体	1	1
片錠取付セット	1	—
両錠取付セット	—	1
キー	3	3
受け(ストライク)セット	1	1
戸当りスペーサー	—	1
戸当りスペーサー取付ネジ M4×10サラ	—	1
ヒンジ (上)	1	2
ヒンジ (下)	1	2
ヒンジカバー	2	4
ヒンジ裏板	2	4
ヒンジキャップ	2	4

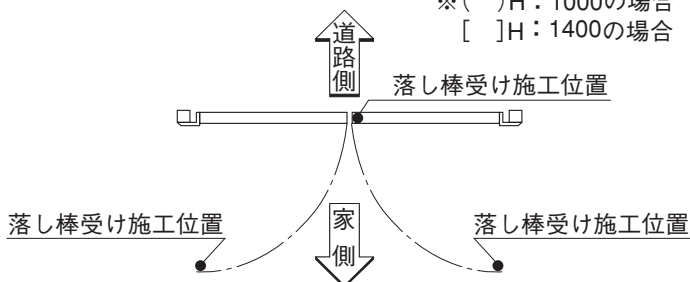
名 称	員 数	
	片錠	両錠
ヒンジカバー	2	4
落とし棒受け	1	3
ヒンジ取付ネジ M4×10トラス	8	16
戸当り取付ネジ φ4×10トラス	5	5
安全上のご注意	1	1
取付説明書	1	1
取扱説明書	1	1

## 1.施工寸法 ※図はH12内開きを示します。

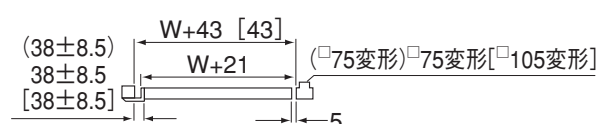
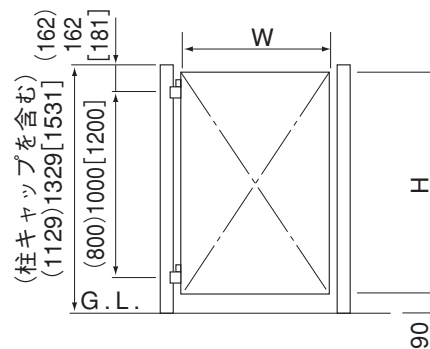
### 1-1 両開き



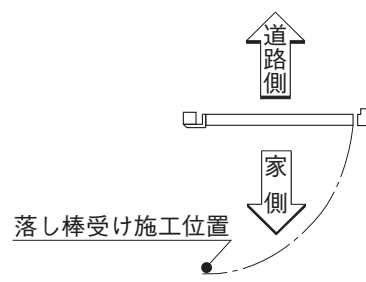
※( )H:1000の場合  
[ ]H:1400の場合



### 1-2 片開き



※( )H:1000の場合  
[ ]H:1400の場合



## 2. 錠本体の組付と勝手の変更

### 2-1 錠本体の組付け

錠本体をM4×10⊕サラネジで組付けてください。

### 2-2 勝手変更方法

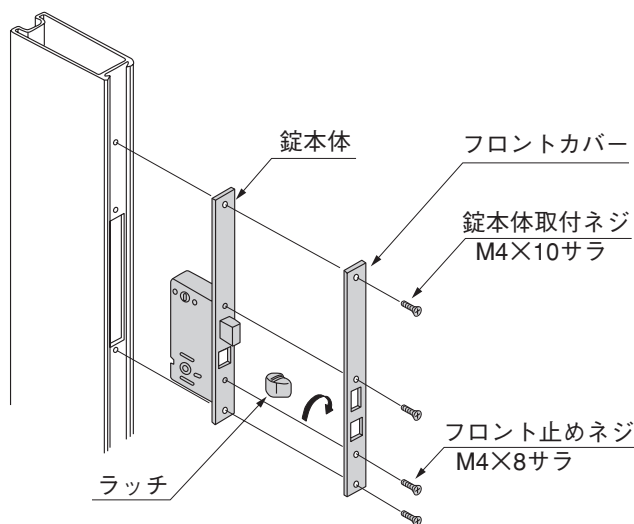
本セットは、右勝手・内開き用になっています。扉の開き勝手を変える場合には、下記の勝手変更表に従って錠本体の勝手およびストライクの勝手を変更して組付けてください。

下の表に従って、勝手を変更してください。

扉の勝手 (図は扉を上から見た図です。)	勝手変更
右勝手内開き 	下記(B)に従って、ストライクを組み付けてください。
左勝手内開き 	下記(A)・(B)・(C)に従って、勝手を変更してください。
右勝手外開き 	下記(A)・(B)に従って、勝手を変更してください。
左勝手外開き 	下記(B)・(C)に従って、勝手を変更してください。

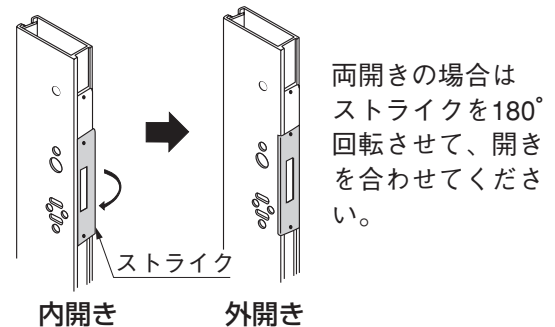
※外開きで180°開けたい場合は柱の裏面を道路側に施工してください。

#### (A) 錠本体の組付け・変更

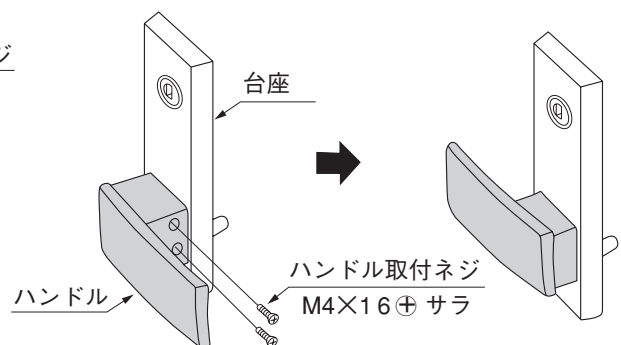


- ① フロント止めネジ (M4×8⊕サラ) をゆるめ、フロントカバーをはずしてください。  
 <注意>  
 ● ラッチを落とさない様に注意してください。
- ② ラッチを抜き取り、ラッチを反転させて差し込んでください。
- ③ 再びフロントカバーを取付けてください。

#### (B) ストライクの組付け・変更



#### (C) ハンドル部の変更

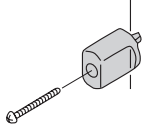


ハンドル取付ネジ(M4×16⊕サラ)をはずし、ハンドル部を180°回転させて再び台座に取り付けてください。

### 3. 電気錠掛扉の勝手の変更

#### 3-1 両開き

エマージェンシー  
への変更

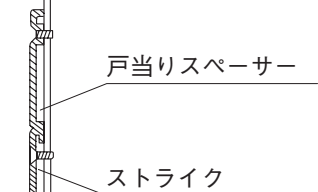


サムターン中央のネジをゆるめると、ツマミを取りはずすことができます。

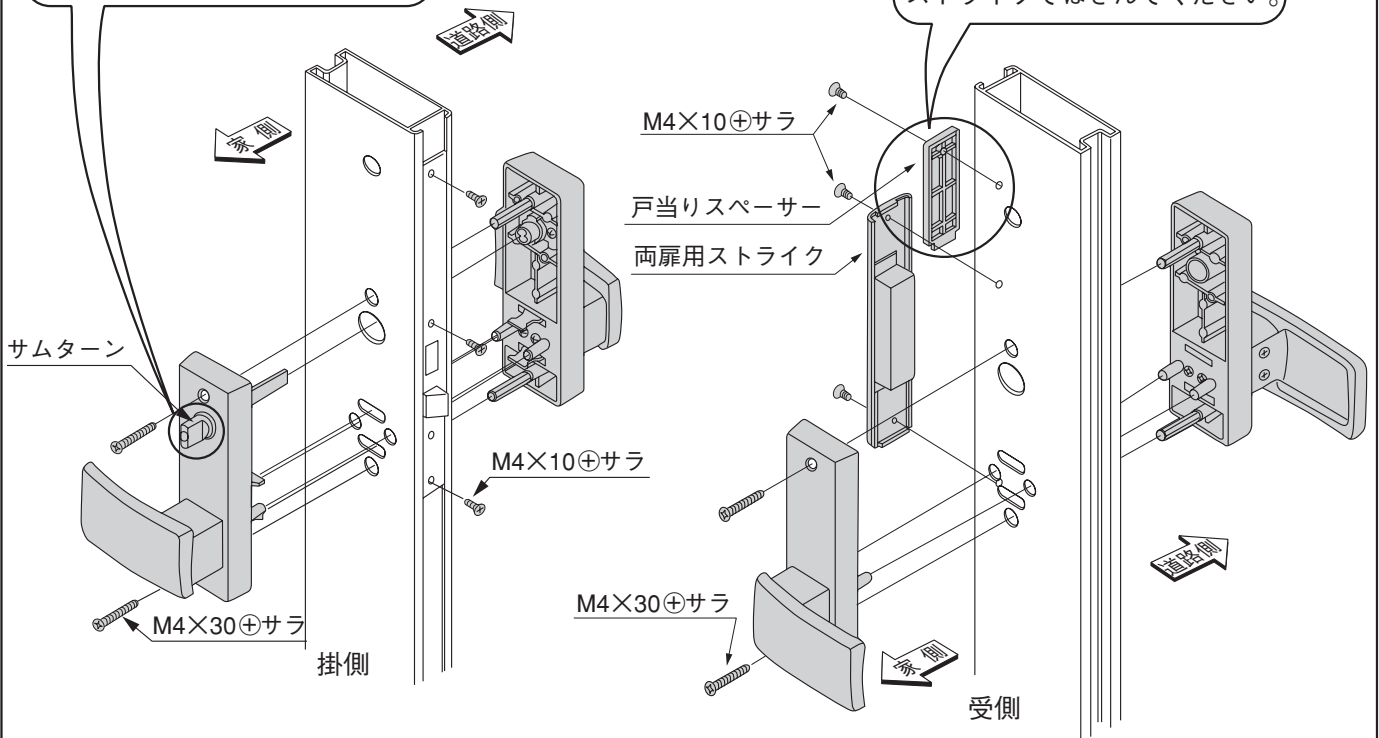
<注意>

- 内開きまたは外開きによる、掛側・受側の取付け方が変わりません。

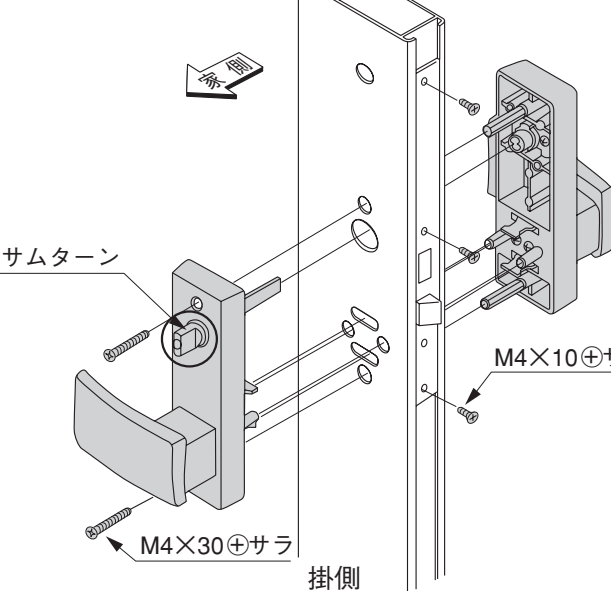
戸当りスペーサーの取付け



戸当りスペーサーの下部を、ストライクではさんでください。



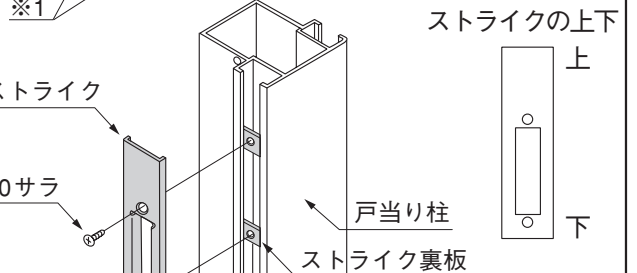
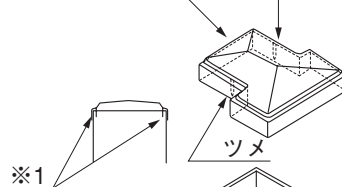
#### 3-2 片開き



①勝手方向にストライクを裏板ではさみ込んで取付けます。(図は右勝手)

戸当り柱 ツメ

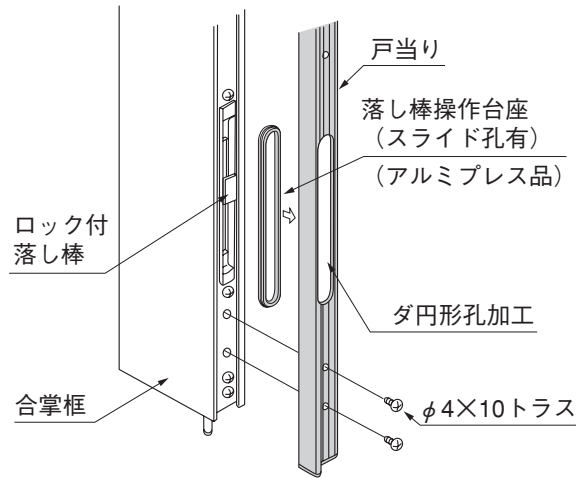
②戸当り柱キャップを取付けます。  
<注意>ストライクには上下があります。



※確実にツメが引っ掛かるようにはめ込んでください。(※1)

## 4. 戸当りの取付け

戸当り本体には、掛受・左右の区別はありませので、向きを合わせて取付けてください。



戸当りに、落とし棒操作台座を取付けてから戸当り取付ネジ(φ4×10⊕トラス)で合掌框に取付けてください。

## 5. ヒンジの取付け

吊元框

ヒンジ裏板

ヒンジ(上)

ヒンジキャップ

M4×10トラス

ヒンジ(下)

ヒンジキャップ

抜け止めネジ

M4×10トラス

ヒンジ裏板

<注意>

- ヒンジにはヒンジ(上)とヒンジ(下)の区別があります。抜け止めネジがついているヒンジがヒンジ(下)です。
- 折戸仕様の場合は抜け止めネジは使用しませんので取外してください。

<注意>

- あらかじめヒンジにヒンジ裏板を仮組みした状態で吊り元框にスライドさせると簡単です。

M4×10トラス

ヒンジ裏板

ヒンジ(上)またはヒンジ(下)

- ヒンジの向きは内開きと外開きで異なります。

内開き

家側

道路側

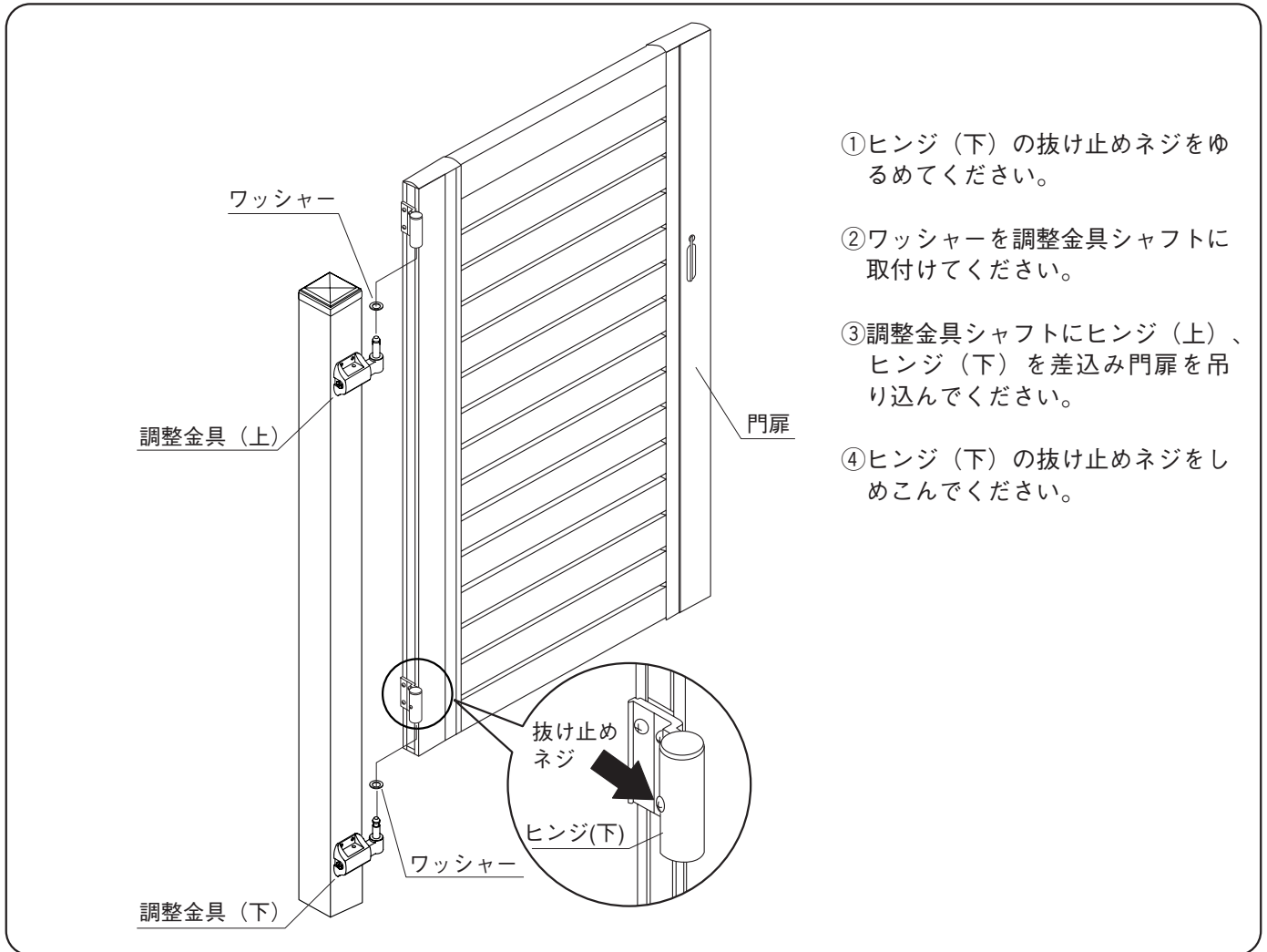
外開き

家側

道路側

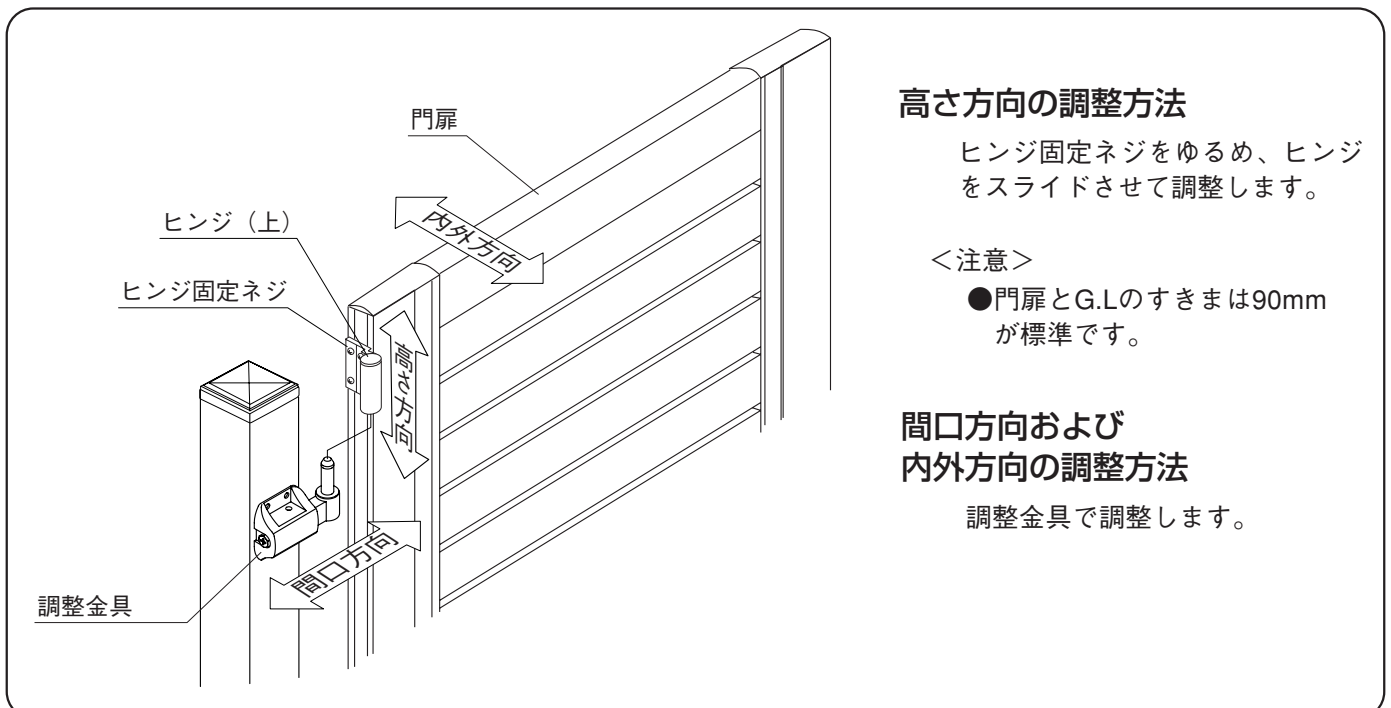
ヒンジ取付け方向

## 6. 門扉の吊り込み



- ①ヒンジ（下）の抜け止めネジをゆるめてください。
- ②ワッシャーを調整金具シャフトに取付けてください。
- ③調整金具シャフトにヒンジ（上）、ヒンジ（下）を差込み門扉を吊り込んでください。
- ④ヒンジ（下）の抜け止めネジをしめこんでください。

## 7. 門扉の調整



### 高さ方向の調整方法

ヒンジ固定ネジをゆるめ、ヒンジをスライドさせて調整します。

<注意>

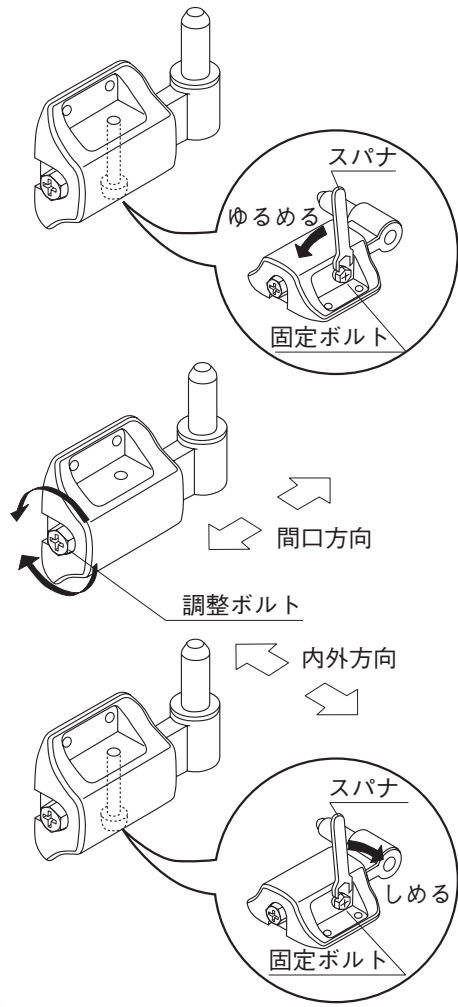
- 門扉とG.Lのすきまは90mmが標準です。

### 間口方向および内外方向の調整方法

調整金具で調整します。

# 7.つづき

## 調整金具の調整方法



①固定ボルトをゆるめてください。

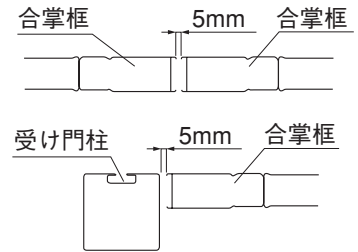
<注意>

- 固定ボルトをしめたまま間口寸法の調整を行うと、固定ボルトが破損します。

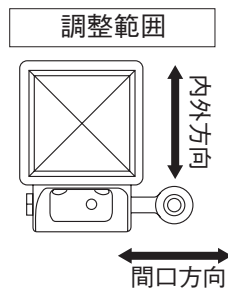
②調整ボルトをまわし、間口寸法を決めてください。

<注意>

- 両開きの場合、合掌框と合掌框のチリ寸法は $5\pm 1\text{mm}$ に調整してください。
- 片開きの場合、合掌框と受け門柱のチリ寸法も $5\pm 1\text{mm}$ 調整してください。

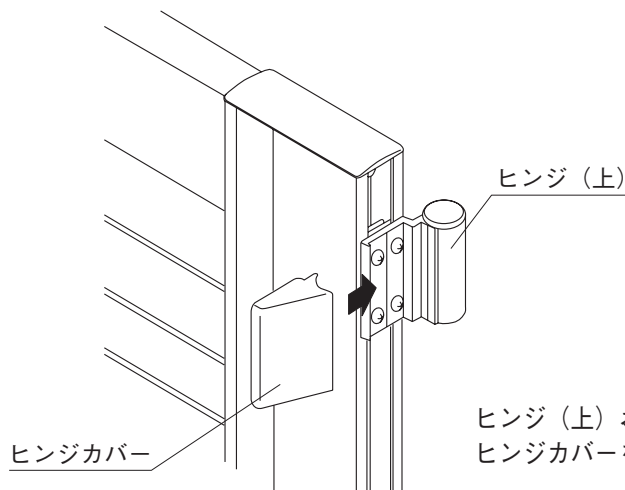


③内外寸法が決まりましたら、必ず固定ボルトをスパナで締めつけてください。



	調整金具H	調整金具O	調整金具J
内外方向	$\pm 4.5\text{mm}$	$\pm 8.0\text{mm}$	$\pm 7.5\text{mm}$
間口方向	$\pm 8.5\text{mm}$	$\pm 8.5\text{mm}$	$\pm 8.5\text{mm}$

# 8.ヒンジカバーの取付け



ヒンジ (上) およびヒンジ (下) にヒンジカバーをはめ込んでください。

## メモページ

A series of horizontal dashed lines for writing notes, spanning the width of the page.



## 工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタル等は完全に拭き取ってください。  
硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- みだりに改造、変更は避けてください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
  
- 御使用いただきましてありがとうございました。

取説コード  
**A353**  
200209A\_1005  
200301B\_1005